

目 次

第I部

被爆七〇年——被爆体験の継承と二〇一五年NPT再検討会議

第1章	被爆体験の心的トラウマ		
	——七〇年間にわたる影響から見た被爆体験……	(美甘 章子) ……	3
第2章	NPT再検討会議後の核軍縮の現状と課題……	(黒澤 満) ……	31
第3章	核兵器の非人道性から核兵器禁止条約へ……	(川崎 哲) ……	49
第4章	核兵器の非人道性と戦争の非人道性……	(水本 和実) ……	71

第Ⅱ部

戦後の論点と課題

第5章 「国際社会」と日本のあゆみ	………	(湯浅 剛)	95
第6章 戦後日本における「平和」の形成と転換	………	(河上 暁弘)	119
第7章 戦後七〇年の歩みと論点	——ドイツの例から………	(竹本真希子)	149
第8章 戦後の軍縮と国際法	——条約交渉枠組みから………	(福井 康人)	171

略語一覧

* 本書所収の各論は、執筆者個人の見解であり、広島平和研究所を代表するものではありません。